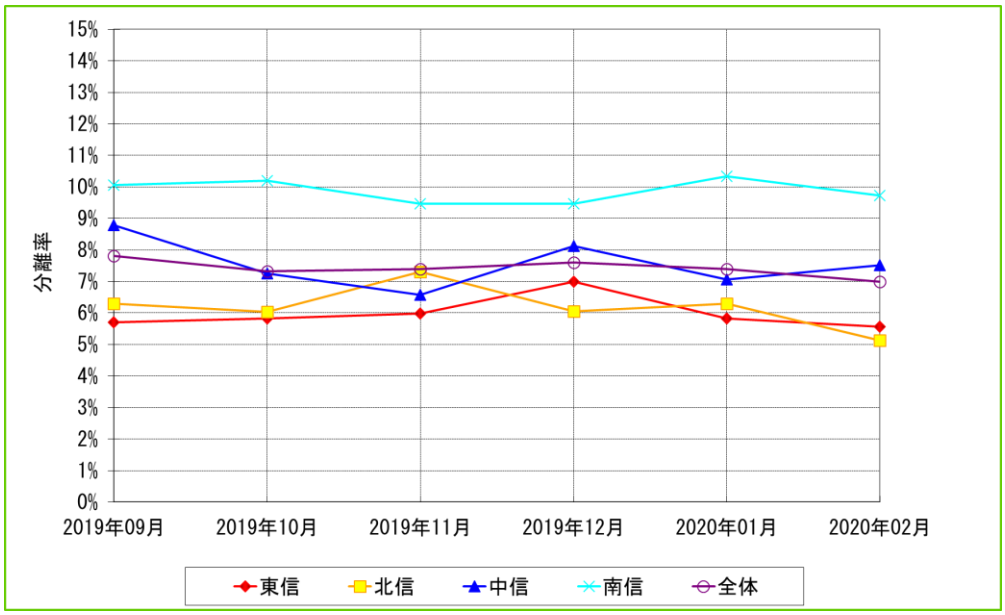
長野県各地区の耐性菌分離率

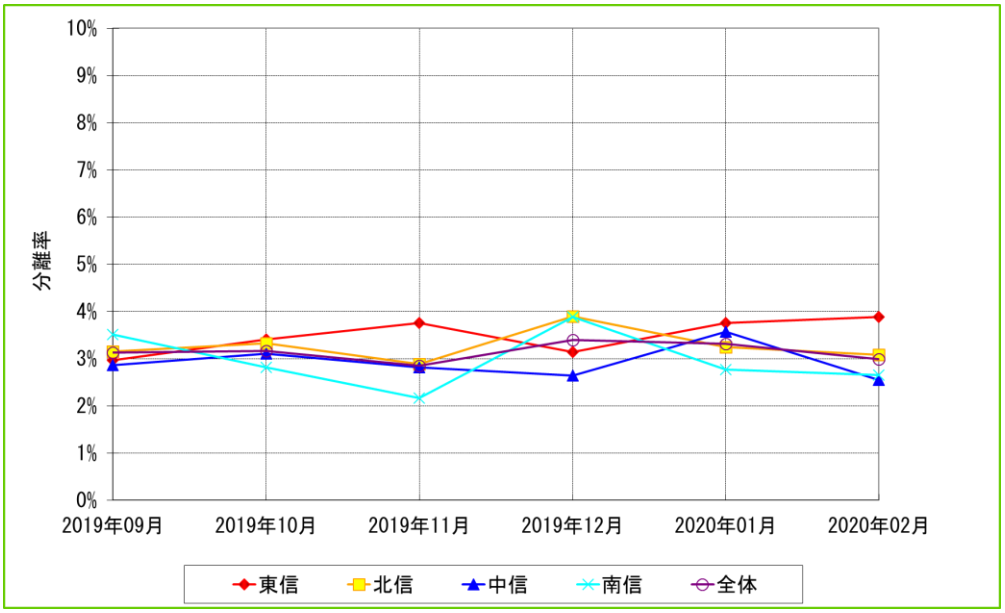
- 対象期間　：2019年9月～2020年2月の6ヶ月間
- データ集計日　：2020年3月22日
- 集計対象施設数　：61施設

メチシリン耐性黄色ブドウ球菌（MRSA）



	2019年09月			2019年10月			2019年11月			2019年12月			2020年1月			2020年2月		
	検体提出患者数	菌分離患者数	分離率	検体提出患者数	菌分離患者数	分離率	検体提出患者数	菌分離患者数	分離率	検体提出患者数	菌分離患者数	分離率	検体提出患者数	菌分離患者数	分離率	検体提出患者数	菌分離患者数	分離率
東信　計	842	48	5.70%	996	58	5.82%	986	59	5.98%	1115	78	7.00%	1065	62	5.82%	954	53	5.56%
北信　計	1557	98	6.29%	1591	96	6.03%	1562	114	7.30%	1620	98	6.05%	1669	105	6.29%	1463	75	5.13%
中信　計	1365	120	8.79%	1449	105	7.25%	1386	91	6.57%	1478	120	8.12%	1428	101	7.07%	1292	97	7.51%
南信　計	1253	126	10.06%	1275	130	10.20%	1288	122	9.47%	1289	122	9.46%	1334	138	10.34%	1244	121	9.73%
全体　計	5017	392	7.81%	5311	389	7.32%	5222	386	7.39%	5502	418	7.60%	5496	406	7.39%	4953	346	6.99%

第三世代セファロスポリン耐性大腸菌



	2019年09月			2019年10月			2019年11月			2019年12月			2020年1月			2020年2月		
	検体提出患者数	菌分離患者数	分離率	検体提出患者数	菌分離患者数	分離率	検体提出患者数	菌分離患者数	分離率	検体提出患者数	菌分離患者数	分離率	検体提出患者数	菌分離患者数	分離率	検体提出患者数	菌分離患者数	分離率
東信　計	842	25	2.97%	996	34	3.41%	986	37	3.75%	1115	35	3.14%	1065	40	3.76%	954	37	3.88%
北信　計	1557	49	3.15%	1591	53	3.33%	1562	45	2.88%	1620	63	3.89%	1669	54	3.24%	1463	45	3.08%
中信　計	1365	39	2.86%	1449	45	3.11%	1386	39	2.81%	1478	39	2.64%	1428	51	3.57%	1292	33	2.55%
南信　計	1253	44	3.51%	1275	36	2.82%	1288	28	2.17%	1289	50	3.88%	1334	37	2.77%	1244	33	2.65%
全体　計	5017	157	3.13%	5311	168	3.16%	5222	149	2.85%	5502	187	3.40%	5496	182	3.31%	4953	148	2.99%

長野県各地区の耐性菌分離率

- 対象期間　：2019年9月～2020年2月の6ヶ月間
- データ集計日　：2020年3月22日
- 集計対象施設数　：61施設

多剤耐性緑膿菌（MDRP）

	2019年09月			2019年10月			2019年11月			2019年12月			2020年1月			2020年2月		
	検体提出患者数	菌分離患者数	分離率	検体提出患者数	菌分離患者数	分離率	検体提出患者数	菌分離患者数	分離率	検体提出患者数	菌分離患者数	分離率	検体提出患者数	菌分離患者数	分離率	検体提出患者数	菌分離患者数	分離率
東信 計	842	1	0.12%	996	1	0.10%	986	1	0.10%	1115	1	0.09%	1065	0	0.00%	954	0	0.00%
北信 計	1557	1	0.06%	1591	1	0.06%	1562	0	0.00%	1620	0	0.00%	1669	1	0.06%	1463	0	0.00%
中信 計	1365	0	0.00%	1449	0	0.00%	1386	0	0.00%	1478	0	0.00%	1428	0	0.00%	1292	0	0.00%
南信 計	1253	0	0.00%	1275	0	0.00%	1288	0	0.00%	1289	0	0.00%	1334	0	0.00%	1244	0	0.00%
全体 計	5017	2	0.04%	5311	2	0.04%	5222	1	0.02%	5502	1	0.02%	5496	1	0.02%	4953	0	0.00%

抽出条件・統計処理

・対象期間の入院患者を対象とする。

・重複処理は患者IDが同じ場合1件とカウントする。

・耐性菌の分離率＝[(菌分離患者数）÷(検体提出患者数)]×100(%)

・過去月分の分離データは集計日以降に送信されたデータも含む。

（過去のレポートデータと異なることがありますが、ご了承ください。）

信州インフェクションコントロールサーベイランスシステム（SICSS）　耐性菌判定基準

菌名	概要	微量液体希釈法	ディスク拡散法
メチシリン耐性黄色ブドウ球菌（MRSA）	MPIPCが“R”の*Staphylococcus aureus*（またはCFXがディスク拡散法で“R”）、又は　選択培地でMRSAと確認された菌	MPIPC≧4μg/mL	MPIPC≦10mm CFX≦21mm
多剤耐性緑膿菌（MDRP）	下記条件をすべて満たす*Pseudomonas aeruginosa* ・カルバペネム系が″R″ ・アミカシンが″I″か″R″ ・フルオロキノロン系が″R″（LVFX、CPFXのいずれか）	IPM、 MEPM≧8μg/mL AMK≧32μg/mL LVFX≧8μg/mL CPFX≧4μg/mL	IPM、MEPM≦15mm AMK≦16mm LVFX≦13mm CPFX≦15mm
第三世代セファロスポリン耐性大腸菌	CTX、CTRX、CFPMのいずれかが″I″か″R″、又はCAZが″R″の*Escherichia coli*	CTX≧2μg/mL CTRX≧2μg/mL CFPM≧16μg/mL CAZ≧16μg/mL	CTX≦25mm CTRX≦22mm CFPM≦17mm CAZ≦17mm